

作業報告書

平素は弊社医用製品をご愛用いただき厚くお礼申し上げます。ご依頼内容にもとづき、メンテナンス等作業(納品)を行いましたので、ご報告いたします。作業報告書記載事項内容及び留意事項をご確認の上、ご署名をお願いいたします。

お客様名		東京サービスセンタ	
国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院		〒104-0051 東京都中央区佃二丁目1番6号 リバーシティM-SQUARE 8階 TEL 03-5144-8410 FAX 03-5548-3972	
様			

お客様ID	受付番号	作業	区分	保証区分	PJ番号
10027070000-142	6353559	CS	2H	保守契約	MC3120994215

装置名	設置室	据付日
TSX-306A/1W	4F 撮影室16	2019年10月31日

ご依頼内容		受付日		2023年4月1日		作業内容	
保守点検2024年01月/定期点検2024年01月						点検項目に従い実施致しました。 詳細は点検報告書をご参照下さい。 動作確認良好です。	
作業開始・終了時間							
開始	2024年1月22日17時00分						
終了	2024年1月22日20時00分						
時間内	時間外	往復	合計				
1	5	2	8	完了			

ユニット	製造番号	作業担当者
TSX-306A/1W	1WA1992008	柏木 未来 他1名

使用部品		数量
1 GREASE \$	図番 BSX77-6123*A	1
2	図番	
3	図番	
4	図番	
5	図番	

ご所属

ご署名

佐藤

お客様へ(留意事項のご説明)

- ※本作業(納品)に関するお問い合わせは、作業報告書記載の受付番号をお願いいたします。また、本作業が有料の場合、別途ご請求申し上げます。
- ※本作業及び本作業に付随して提供するサービス部品、資料等の物品は、お客様が日本国内で使用または費消されることを前提に販売提供させて頂いております。輸出または海外に提供される場合には、輸出管理法により規制される場合がございますのでご注意願います。
- ※お客様の個人情報の取り扱いについて、以下の事項をご了承願います。
 1. 作業報告書記載作業の遂行に関連して、お客様よりご提示を受けましたお客様の代表者その他の役職員の個人情報(以下「お客様情報」といいます)につきましては、今後のお客様に対する保守サービス業務の遂行およびお客様に対する各種商品・サービスのご提供やご案内に使用させて頂きます。
 2. 弊社は、上記「1.」の使用目的の範囲内において、必要に応じて、お客様情報を弊社認定のもと、弊社が委託する会社へ開示し、使用させて頂く場合がございます。
- ※交換修理に伴い発生しました使用済みサービス部品(作業報告書『使用部品』欄記載の使用部品の提供と交換に回収する使用済みサービス部品)につきましては、本作業の完了日をもって弊社が受領し、当該サービス部品の所有権が弊社に移転しますことを了承願います。

伝票番号	02379532
------	----------

Aquilion ONE 定期点検報告書 (3ヶ月)

点検パターン:[A]

C. お客様控え

SR6353559

お客様名	国立がん研究センター中央病院		
室名	16番 最果室		
実施日	2024	年 1 月 22 日	
契約期間	年 月 日 ~	年 月 日	
対象システム	TSX-306A/1W		
システム番号 (点検済証番号)	1002707-142	(F622636)	
点検者 (技術者番号)	宇佐美	(MRC-02853)	
	柏木	(MRC-05492)	

Aquilion ONE

お客様確認

佐藤

交換部品	部品番号	個数
GREASE	BSX77-6123	1

特記事項

現管球使用スライズ: 226,800 スライズ (2023/7/21~)

スライスカウンタ	1881200	検査数	51460
----------	---------	-----	-------

Aquilion ONE 定期点検報告書 (3ヶ月)

点検パターン:[A]

C. お客様控え

(1/2)

点 検 項 目		項目番号	結 果	備 考
1. 点検作業開始前準備	ソフトウェアバージョン アプリケーション: 【V15.1SP0013】 バース: 【V15.1SP0204】 ローテーションカウンター 【29267602】			
	テストスキャンの実施	1-1	✓	
	管球冷却確認 【30% 以下】	1-2	✓	
2. ガントリ内部確認 (DAS 温調器、ファン等)	DAS 部主検出器温度設定の確認 【36 ~ 38℃】	2-1	✓	
	DAS 部 冷却ファンの回転確認	2-2	✓	
	ガントリ天井ファン動作確認	2-3	✓	
	熱交換器・X 線高電圧装置内部ファン動作確認	2-4	✓	
	熱交換器運転時間確認	2-5	✓	
	検出器・DAS 部コネクタの緩み確認	2-6	✓	
	ガントリ吸気ファン動作確認	2-7	✓	
	摩耗粉集塵ファン動作確認	2-8	✓	
5. コンソール部清掃、その他	STNAVI BOX、CON BOX 吸排気 清掃			
	吸気口の清掃 STNAVI BOX 前面	5-2	CL	
	吸気口の清掃 CON BOX 前面		CL	
	排気口の清掃 STNAVI BOX 背面		CL	
	排気口の清掃 CON BOX 背面		CL	
7. ガントリ内部清掃 (ファンフィルタ清掃、油漏れ確認)	T サイトカバーフィルタ部清掃	7-1	CL	
	T メインアンダカバー部清掃	7-2	CL	
	B サイトカバーフィルタ部清掃	7-3	CL	
	検出器窓の入射窓の清掃	7-4	CL	
	R,CONT-ASSY 通気口の清掃	7-5	CL	
	ACユニット通気口の清掃	7-6	CL	
	インバータユニット通気口の清掃	7-7	CL	
8. 熱交換器清掃	X線系冷却液漏れ確認	8-1		
	X線管確認		✓	
	熱交換器確認		✓	
	ゴムホース確認		✓	
	X線管レセプタクル部確認	8-2	✓	
	熱交換器ラジエータの清掃	8-3	✓	
	ケーブル・コネクタ接続確認	8-4	✓	
	熱交換器ポンプ動作確認	8-6	✓	
9. コンソール内部ファン、ガントリ緊急 停止ボタン動作確認	高圧ケーブル締付け確認	8-7	✓	
	コンソール内ファン動作確認	9-1		
12. X線系調整および出力確認	CON BOXファン動作確認		✓	
	If 調整	12-3	A	
13. 駆動系動作確認	スペクトラルスキャンの確認 【CSDE-004Aがある場合】	12-7	✓	
	フットスイッチの確認	13-1	✓	
14. ガントリ電源電圧確認	ガントリ200V、400V入力部端子台の緩み確認	14-3		
	端子台 (TB1、TB2) のネジの緩み確認 【初年度のみ】			
	ケーブルと端子台の目視確認 【初年度のみ】			
15. 寝台内部点検	カバースキマ確認 【5mm以下】	15-18	✓	
16. 投光器照射位置確認 カバー取付および干涉確認	ガントリ内干涉確認	16-8	✓	
17. インタロック動作確認	テープスイッチの確認	17-2		
	ガントリテープスイッチ		✓	
18. 作業まとめと後片付け	外装状況の確認および清掃	18-1	CL, ✓	
	作業まとめ	18-2	✓	

Aquilion ONE 定期点検報告書 (3ヶ月)

点検パターン:[A]

C. お客様控え

(2/2)

点 検 項 目			項目番号	結 果	備 考
画質確認	画像ノイズ測定	(1)S領域	・1枚目	S.D.4.24~6.36	5.10
			・2枚目		5.14
		(2)M領域	・1枚目	S.D.8.56~12.84	10.128
			・2枚目		11.84
		(3)L領域	・1枚目	S.D.9.28~13.92	11.710
			・2枚目		11.173
	CT値の確認 Φ320 TOSの 場合	・1枚目	a. 空気	CT値:-1020~-980	
			b. デルリン	CT値:330~350	
			c. アクリル	CT値:120~140	
			d. ナイロン	CT値:90~110	
			e. ポリプロピレン	CT値:-115~-95	
			f. 水	CT値:-5~5	
		・2枚目	a. 空気	CT値:-1020~-980	
			b. デルリン	CT値:330~350	
			c. アクリル	CT値:120~140	
			d. ナイロン	CT値:90~110	
			e. ポリプロピレン	CT値:-115~-95	
			f. 水	CT値:-5~5	
	CT値の確認 Φ180 TOSの 場合	・1枚目	a. テフロン	CT値:900~960	935.64
			b. ポリプロピレン	CT値:-120~-100	-148.69
			c. 空気	CT値:-1020~-980	-994.91
			d. アクリル	CT値:115~135	131.92
			e. デルリン	CT値:315~375	346.73
			f. 水	CT値:-5~5	0.53
		・2枚目	a. テフロン	CT値:900~960	935.59
			b. ポリプロピレン	CT値:-120~-100	-148.48
			c. 空気	CT値:-1020~-980	-995.26
			d. アクリル	CT値:115~135	131.95
			e. デルリン	CT値:315~375	345.75
			f. 水	CT値:-5~5	0.39

1. 画像ノイズの確認

ファントムをスキャンし、画像ノイズが規格内であることを確認する。

4mm×4 の 2-stack モードで収集し、得られた 8mm 厚の画像2 枚について、S.D. を測定すること。

(1) S 領域

条件:120kV/500mA

1.0sec./8mm

FC70/240mm

Sサイズ水ファントム(240mmφ)

ROI:200X200pixel

(2) M 領域

条件:120kV/500mA

1.0sec./8 mm

FC70/320.3mm

Mサイズ水ファントム(320mmφ)

ROI:200X200pixel

(3) L 領域

条件:120kV/500mA

1.0sec./8 mm

FC70/320.3mm

Mサイズ水ファントム(320mmφ)

ROI:200X200pixel

2. CT 値の確認

装置付属の TOS ファントムをスキャンし、各部の CT値が規格内であることを確認する。

4mm×4 の 2-stack モードで収集し、得られた 8mm 厚の画像2 枚について、CT値を測定すること。

・320mmφ TOS ファントムの場合

条件:120kV/300mA

1.0sec./8 mm/FC70

ROI:26X26pixel

・180mmφ TOS ファントムの場合

条件:120kV/300mA

1.0sec./M(dFOV=180mm)/8 mm/FC70

ROI:26X26pixel